学校番号	1006

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校美術３（日本文教出版　）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術Ⅲでは、美術Ⅰ美術Ⅱを踏まえて社会で役立つ美術について考えながら作品を制作していきます。

2　学習の到達目標

・　1～2 年次の美術Ⅰ・Ⅱで養われた感性を生かし、作品の制作と鑑賞をとおして、心豊かに社会や生活を創造する力を身につける。

制作過程を楽しみ、制作を計画的に進めていく態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	1～2 年次に学んだことを、さらに発展させ、美術に関する専門的で幅広く多様な内容について関心・意欲を持って取り組む。	作品制作を自ら積極的に進め、独創的・創造的に表現する能力を身に着ける。	美術に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、創造的な表現をする技能を獲得する。	作品鑑賞の視点を深化させ、創造的な思考力、判断力を獲得し、美術や美術文化を尊重する態度を身につける。
評価方法	感想ﾚﾎﾟｰﾄ 取組状況･制作態度･応用力観察	取組状況･制作態度･応用力観察 提出作品（ｽｹｯﾁ･作品）	提出作品（ｽｹｯﾁ･作品）	自己・相互評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		

	オリエンテーション	美術Ⅲの学習と年間授業計画について説明をする。 参考作品鑑賞	○				a:美術Ⅲの学習内容に興味･関心を持ち、授業に取り組んでいるかどうか。	感想ﾚﾎﾟｰﾄ
	水彩絵画制作	・ ﾊﾟﾈﾙ水張りの技法を学習する。 ・ 各自でﾃｰﾏを考え、ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁを吟味し、画面構成に工夫を凝らす。 ・ ﾃｰﾏに応じた表現方法を考える。 友人の作品鑑賞をとおして互いの感性の違いを認め合い、作品を大切にする気持ちをもつ。		○	○	○	b:自らの美的ｾﾝｽ・発想を広げ、画面構成に工夫を凝らして表現できたかどうか。 c:表現技法・材料を工夫することができたか。 d:友人の作品鑑賞をとおして互いの感性・表現技法の違いを知り、互いに認め合い、理解しあう姿勢を持てたかどうか。	取組状況・制作態度・応用力観察 提出作品（ｽｹｯﾁ･作品） 自己・相互評価
	自画像	鏡を見ながら、しっかりと自分の表情を観察する。 鉛筆で表現した線を大切にし、絵の具で淡彩を施す。	○		○	○	a:観察力・集中力・描写力が高まったかどうか c:顔の表面だけではなく、骨格や肉付きにも着目し、 d:立体としての理解を深めることができたかどうか。 淡彩を心がけ、描画の線を生かして制作できたかどうか。	取組状況・制作態度・応用力観察 提出作品（ｽｹｯﾁ･作品） 自己・相互評価
	夏休みの宿題	高校展鑑賞				○	d:理解力と鑑賞力。	鑑賞ﾚﾎﾟｰﾄ

	木工パズル	ﾊﾟｽﾞﾙに適した絵柄等を考え、パーツ分割等を総合的に考えて制作する。 電動糸鋸等の工具類の仕組み・使用法を理解し、正しく安全に使いこなす 友人の作品でﾊﾟｽﾞﾙを楽しみ、良いﾊﾟｽﾞﾙの条件等について考察を深める	○			○	a:積極的に新しい視点を探しているかどうか。 d:描画のﾌﾟﾛｾｽが理解され、展開されているかどうか。	取組状況・制作態度・応用力観察 提出作品（ｽｹｯﾁ・作品） 自己・相互評価
	版画制作	ｴｯﾁﾝｸﾞ技法の原理と制作ﾌﾟﾛｾｽについて学ぶ。 各自でﾃｰﾏを考え、版画に適した画面構成をする。 印刷の原理と制作ﾌﾟﾛｾｽについて学ぶ。			○	○	c.d:ｴｯﾁﾝｸﾞと印刷の技法・制作ﾌﾟﾛｾｽについて、正しく理解しているかどうか。 道具類について正しく安全に使用できたかどうか。 画面構成に工夫が見られるかどうか。	取組状況・制作態度・応用力観察 提出作品（ｽｹｯﾁ・作品） 自己・相互評価
	レポート	今までに学んだことの確認および自己･相互評価				○	d;課題の目的･目標を理解し、取り組むことができたかどうか。 自己･相互評価	ﾚﾎﾟｰﾄ (作品ｽｹｯﾁ･文章) 自己・相互評価

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。